

第5次グループ中期経営計画

変革への挑戦 × リージョナル経営の推進

2028年に迎える創業100周年とその先の未来に向けて、新たな成長ステージを目指します！

「変革への挑戦」をスローガンに、2025年4月よりスタートした第5次グループ中期経営計画は、持続的な成長の実現に向けて、海外事業の拡大、技術開発の強化、事業ポートフォリオの拡大、新規事業の創出、グループ連携の強化に取り組んでいます。また、当社グループは薬剤開発、設備設計、受託加工を一貫して提供できる「三位一体」の事業体制を有しており、この独自の強みを生かしながら、グループシナジーの最大化を図っています。

「Vision2030」の実現に向けた基盤づくりの一環として、技術開発力の強化を目的に研究所を拡張し、新総合技術研究所(Parker Innovation Center)を2025年4月に開所しました。これに伴い、研究開発体制を見直し、新たに「コア技術研究部」および「先端技術研究部」を設置しています。コア技術研究部では、当社グループの強みである化成処理技術、機能性皮膜技術、プロセス技術を基盤に、摺動性や耐摩耗性の向上など脱炭素社会の実現に貢献する技術開発を推進しています。また、高効率熱処理設備や低温化成処理プロセスの開発など、生産工程における環境負荷低減にも取り組んでいます。一方、先端技術研究部では、エレクトロニクス分野やメディカル分野など、新規事業領域への参入を見据えた技術開発に取り組んでいます。さらに、外部の技術や知見を積極的に取り入れるオープンイノベーションを推進するとともに、M&Aや戦略的アライアンスも活用しながら、技術力と事業競争力の向上を図っています。

2024年度からは国内事業との連携強化および海外事業の拡大を目的としてリージョナル経営体制を導入しています。事業活動地域を日本、東アジア(台湾・韓国)、中国、インド・ASEAN、欧米の5地域に区分し、地域ごとの市場環境や顧客ニーズに応じたマーケティング活動や事業展開を推進することで、今後成長が期待されるインドなど海外市場の開拓を加速します。

新規事業の創出においては、当社の表面改質技術を活用した医療機器事業の成長を加速させるため、2025年7月に医療機器事業を会社分割により独立させ、

「Parker MedTech(株)」を設立しました。今後は開発・販売体制の強化を通じて事業拡大を図り、新たな収益の柱となるよう育成を進めます。

さらに、2026年4月1日には、完全子会社であるパーカー加工(株)と当社加工事業本部を簡易吸収分割により統合し、「パーカープロセッシング(株)」として新たな事業を開始しました。両組織が保有する加工技術やノウハウを融合することで事業効率を高め、当社グループの加工事業を担う中核会社として競争力の強化を図ります。また同日、経営資源の集約による事業効率化を目的として、完全子会社である北海道パーカライジング(株)を当社へ吸収合併しました。今後も、グループ再編を含めた事業体制の再構築を進めていきます。

人的資本については、企業価値創造の源泉であるとの考えのもと、多様な人材が活躍できる環境整備を進めています。女性、外国人、シニアを含む多様な人材がそれぞれの能力を最大限発揮できる組織づくりに取り組むとともに、事業部門間や国内外グループ会社間の人材交流を通じて知見の融合を促進し、変化への対応力と組織力の向上を図ります。

また、成長戦略投資、株主還元、財務健全性の維持にバランス良く資金を配分することで、資本効率の向上と株主還元の強化にも取り組んでいます。安定的な配当に加え、自己株式の取得を機動的に実施するなど柔軟な株主還元策を講じることで、持続的な成長と資本効率向上の両立を通じて企業価値の向上を目指していきます。

「Vision2030」の実現に向けて、第5次グループ中計では、以下の取り組みを推進！

- 各リージョンへの権限委譲

 - 現地マーケティング機能の強化による非日系企業の攻略
 - 現地ニーズへの迅速な対応
- 事業ポートフォリオ拡大のためのM&Aや戦略的アライアンスの積極推進

■当社グループの表面改質技術を活用した製品の開発

 - 医療機器(Parker MedTech(株)の設立)
 - 素形材(金属などの素材に熱や力を加えた中間部品)

海外事業の拡大

～リージョナル経営の推進～

新しい柱の創出

～変革への挑戦～

「Vision2030」の実現に向けた基本戦略

既存市場の深耕

～グループ連携の強化～

新技術の開発

～技術立社～

- 薬品・装置・加工一体となった営業と技術開発の推進
- グループ再編を含めた経営効率向上の取り組みを推進
- タイパーカー(海外合併)の出資比率を49%から67%へ引き上げ(2025年12月)
 - パーカープロセッシング(株)の設立(当社加工事業本部とパーカー加工(株)の統合)(2026年4月)
 - 北海道パーカライジング(株)の吸収合併(2026年4月)

- 摺動性や耐摩耗性の向上など脱炭素社会に貢献する技術開発
- エレクトロニクスや新エネルギー分野における技術開発



グループ融合によるグループシナジーの最大化

